No.	環境分野	取組の方向性	計画指標	単位	基準値(現況年度)	目標値(目標年度)	担当課	最新年度	最新年度の 実績値	削除した理由
11	生活環境	A. 大気環境その他の保全	道路交通騒音の環境基準達成率	%	96 (H24年度)	100 (R5年度)	環境課(環境整備係)	令和4年度	94.8	生活環境を計るには適切な指標だが、対象路線が県道、 国道や高速道路であり、市外住民や市外事業者が多く利 用していると考えられることから、今回指標より削除。
16	■ 地球環境 ■	A 古賀市地球温暖化対策室	太陽光発電設備設置件数	件	1,055 (H24年度)	増加 (R5年度)	環境課(環境整備係)	令和4年度	L 2.518	現状を鑑み、今後はFIT件数だけでなく自家消費型を推進する必要が考えられる。新たな指標を検討。
18			うちエコ診断受診世帯	世帯	0 (H24年度)	500 (R5年度)	環境課(環境整備係)	令和4年度	424	イベント等での啓発参加者数への変更を検討。「環境イベント(Koga環境ひろば)への参加者数」を環境意識と 行動分野へ指標設定。
19			事業者のマネジメントシステム導入数	事業所	12 (H24年度)	増加 (R5年度)	環境課(環境整備係)	令和4年度	I 12	特化しすぎている。取得までする必要のない業者には負担となり、推進が困難。
32	環境意識と 行動	D. 環境教育の担い手の育成、 活動の推進	環境教育を実施する事業者数の割合	%	53 (H24年度)	66 (R5年度)	環境課(環境整備係)	令和4年度	I 23.1	定義があいまいであり、指標としての具体性に欠けるた め。
36			環境保全に関する交流の回数	回/年	0 (H24年度)	4 (R5年度)	環境課(環境整備係)	令和4年度	2	「交流の回数」の定義など、指標として具体性に欠ける ところがあるため。